

## 実用外国語演習 (英語)

### 実用外国語演習 (英語)

2 単位 (選択) 3 年 (前期)

宮崎 隆義・教授 / 人間文化学科

【授業目的】 『実用外国語演習 (英語) 総論』 を参照。

【授業概要】 毎時の授業は、大きく 2 つのパートから構成される。(1) テキストの使用により、ダイアログの暗唱とドリル。(2) 語彙ゲームや、映画の視聴によりネイティブ英語に慣れつつ、スクリプトにより口語的なフレーズや表現を習得する。さらに、自宅での学習として、毎回短いディクテーションを宿題とする。

【キーワード】 *Drill, Listening Comprehension, Essay Writing*

【先行科目】 [先行科目]

【関連科目】 [関連科目]

【履修上の注意】 毎日短時間でも繰り返しを多くすることが大切です。

【到達目標】 『実用外国語演習 (英語) 総論』 を参照。

【授業計画】

1. 授業は第 1 回イントロダクション、第 2 回から第 15 回まで、期末試験を含め以下の流れで行います。
2. 宿題を提出し、シャドウイングと答え合わせを行う。
3. テキストの使用により、ペアでのダイアログの暗唱とドリル。
4. スクリプトを見ながら映画を視聴する。
5. 口語的な表現やフレーズの確認。
6. 宿題用の音声ファイル (mp3 ファイル) を自分用の媒体にコピーする。

【成績評価】 授業への取り組み状況と課題の提出などを総合して評価する。

【再試験】 有り

【教科書】 『アメリカ口語教本 (中級用)』, 研究社 2600 円。

【参考書】 授業時に適宜紹介する。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220084>

【連絡先】

⇒ 宮崎 (総合科学部 1 号館 3 階北棟 3309, 656-7131, miyazaki@ias.tokushim  
a-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 火・木曜日 12 時 ~ 13 時)

**Target)** 『実用外国語演習 (英語) 総論』を参照.

**Outline)** 毎時の授業は、大きく2つのパートから構成される。(1) テキストの使用により、ダイアログの暗唱とドリル。(2) 語彙ゲームや、映画の視聴によりネイティブ英語に慣れつつ、スクリプトにより口語的なフレーズや表現を習得する。さらに、自宅での学習として、毎回短いディクテーションを宿題とする。

**Keyword)** *Drill, Listening Comprehension, Essay Writing*

**Fundamental Lecture)** [先行科目]

**Relational Lecture)** [関連科目]

**Notice)** 毎日短時間でも繰り返しを多くすることが大切です。

**Goal)** 『実用外国語演習 (英語) 総論』を参照.

**Schedule)**

1. 授業は第1回イントロダクション、第2回から第15回まで、期末試験を含め以下の流れで行います。
2. 宿題を提出し、シャドウイングと答え合わせを行う。
3. テキストの使用により、ペアでのダイアログの暗唱とドリル。
4. スクリプトを見ながら映画を視聴する。
5. 口語的な表現やフレーズの確認。
6. 宿題用の音声ファイル (mp3 ファイル) を自分用の媒体にコピーする。

**Evaluation Criteria)** 授業への取り組み状況と課題の提出などを総合して評価する。

**Re-evaluation)** 有り

**Textbook)** 『アメリカ口語教本 (中級用)』, 研究社 2600 円。

**Reference)** 授業時に適宜紹介する。

**Contents)** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220084>

**Contact)**

⇒ Miyazaki (3309, 656-7131, miyazaki@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 火・木曜日 12 時 ~ 13 時)